

本リリースに関するお問い合わせ:
報道関係

Asia Pacific
Jingyin Deng
+86 10 56696187
Jingyin.deng@honeywell.com

(広報代理) デザインコムス 栗原
電話: 03-6385-8997
Email: k-kurihara@dkomms.co.jp

ハネウェルUOP、新社長にジョン・グーゲルが就任

石油精製、石油化学、天然ガスプロセス産業向け技術をリード

2018年7月6日 - ハネウェル(NYSE:HON)は、6月13日(米国時間)付にて、ハネウェル UOPの新社長にジョン・グーゲル(John Gugel)が就任したことを発表しました。ハネウェル UOPは、世界の石油精製、石油化学、およびガスプロセス産業に向けて、プロセス技術、装置システム、技術およびエンジニアリングサービスを提供しています。

グーゲルは、ハネウェルUOPで25年間の経歴を持つ、石油&ガス産業に精通したリーダーで、パフォーマンス マテリアルズ & テクノロジーズ(PMT)戦略事業部のプレジデントであるラジーブ・ガウタムの直属として、2016年よりハネウェル UOPの社長を務めたレベッカ・リーバート氏の職務を引き継ぎます。ラジーブ・ガウタムは、2009~2016年の間、ハネウェルUOPの社長を務めました。

グーゲルの前職はハネウェル UOPのプロセス技術&装置事業のバイスプレジデント兼ゼネラルマネージャーで、それ以前はガスプロセッシング&水素事業を率いていました。また、グーゲルは、米国ウィスコンシン大学マディソン校にて土木・環境工学士、米国ノースウェスタン大学ケロッグ経営大学院にてMBA(経営学修士)を取得しています。

1914年に米国シカゴにて設立されたハネウェル UOPは、ガソリンの大量生産を可能にするプロセス技術を初めて商業化しました。1933年には石油精製産業に向けて触媒を上市、以降、現代の石油化学産業の中核となる多くの技術を開発してまいりました。

ハネウェル UOPが開発した技術には無鉛ガソリンなどのクリーン燃料、キャタライザーや、生分解性洗剤の基材となる直鎖アルキルベンゼンなどがあり、また、再生可能資源からディーゼル燃料や航空機燃料を生成する技術や、天然ガスを安全に輸送・貯蔵するためのプロセス開発を牽引しています。

化合物を分離するハネウェル UOPの吸着剤技術は、福島原子力発電所から排出される汚染水の処理に用いられています。また、最近では石炭をプラスチックに変換する技術の開発、ハイオクタン燃料の生成に酸の代わりにイオン液体を用いる技術の開発や、石油精製、石油化学およびガス工場の操業性を向上するコネクテッド・プラント「つながる工場」サービスを提供しています。今日、世界の石油精製で一般的に用いられている36の技術のうち、31はハネウェル UOPが開発した技術です。

国内では、ハネウェルUOPの最初の国外進出となる1923年に新日本石油(当時、現JXTGエネルギー株式会社)が所有する精油所にダブス式クラッキングユニットを納入して以来、日本の石油ガス産業と100年近くにわたって関係を築いてまいりました。1957年には出光興産株式会社徳山製油所(当時、現 徳山事業所)に日本初のグラスルーツ製油所を納入しました。1963年には、日揮株式会社と

の合併企業である日揮ユニバーサル株式会社を設立し、UOP Platforming™触媒製造を開始、以降
同社では日本およびアジア全域でUOPのプロセスライセンス事業を担っています。

日本の工業化が進むなか、1968年には現JXTGエネルギー株式会社川崎製造所に国内最初の洗剤
製造コンプレックスを納入しました。また、1970年には、現在はハネウエル UOPの一部であるユニオ
ンカーバイド社(当時)と昭和電工株式会社の合併にてモレキュラーシーブの製造を開始しました。国
内18ヶ所に導入されているCCR(連続触媒再生式設備)プラットフォーム装置のうち、最初の1基
は1975年に出光興産株式会社愛知製油所に設置されました。この2年後には第1基目のUOPパレツ
クスユニット(パラキシレン吸着分離装置)が出光興産株式会社千葉製油所・工場にて稼動しました。
また、1978年には現在国内78拠点に導入されているPSA(圧力変動吸着)ユニットの第1基を納入し
ました。今日、UOPでは国内でおよそ500件の精製製造法ライセンスを提供しています。

本社を米シカゴ郊外のデスプレーンズに置くハネウエル UOPは、2005年にハネウエル の完全子会社
になりました。現在、世界に29ヶ所のオフィス拠点のほか、各種施設を展開しています。



ハネウエルUOP (www.uop.com)は、世界の石油精製、石油化学、およびガスプロセス産業にプロセス技術ラ
イセンス、触媒、吸着剤、装置、およびコンサルティングサービスを提供しています。ハネウエル UOPはハネウエ
ルのパフォーマンス マテリアルズ & テクノロジーズ(PMT)戦略事業部に属しています。PMT戦略事業部にはま
た、石油&ガス、石油精製、石油化学、化学および他産業向けオートメーションコントロール、計装およびサービ
スのパイオニアであるハネウエル・プロセス・ソリューションズ(HPS、www.honeywellprocess.com)も属してい
ます。

ハネウエル (www.honeywell.com) は、フォーチュン(Fortune)100 社にノミネートされた、ソフトウェア技術に根
ざした産業ソリューションを提供する複合企業で、航空宇宙・自動車分野の製品およびサービス、ビル・住宅・産
業向け制御テクノロジー、パフォーマンスマテリアルズなどを世界中のお客様に提供しています。当社は、テクノ
ロジーの力で航空機、自動車、家庭、ビル、工場、物流、作業員など、あらゆるヒトやものを「つなぎ」、よりスマ
ートで、より安全で、より持続可能な世界を目指します。ニュースや詳しい情報は、
www.honeywell.com/newsroomをご覧ください。

###